

小学生のネット事情！！

～ゲーム機やウォークマンでインターネットにアクセス～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社（東京都）の調査によると、**小学校高学年の37.9%がスマートフォンを所有し、インターネットにアクセスしています。**

それでは、スマートフォン所持率の低い低学年の子どもたちは、どのようにしてインターネットにアクセスしているかご存じですか？

○ ゲーム機、音楽プレーヤーや学習用タブレット端末でネットにアクセス

「LINE（ライン）がしたいからスマホを買って。」と子どもから言われて買い与える保護者は少ないと思いますが、「音楽が聴きたいからウォークマンを買って。」と言われて買い与える親はいると思います。

高校生では、スマホやパソコンを利用してインターネットにアクセスしますが、小学生や中学生などの、まだスマホを所持していない層は、低年齢から一人一台買い与えられることの多い**ゲーム機、携帯型音楽プレーヤー、タブレット端末などでネットを利用している**のです。

○ Wi-Fi を利用、パスワードを破ってアクセスする例も

ゲーム機などの端末がスマホと大きく違う点は、基本的にWi-Fi や無線LANしか利用できない点です。

しかし、ある小学生は「ネットは家のWi-Fiを使うか、無料の無線LANスポットに行く。」と話しています。保護者はインターネットに接続できない設定にしても、**自分で設定を変えて接続できるようにして**まいます。

街角の無料無線LANスポット情報は、クラスに知れ渡っており、友だちと遊ぶ時は一緒にそのようなスポットを利用します。

このような情報源は、クラスの友だちがほとんどで、友だちは中学生の兄弟姉妹から情報を得ているのです。

子どもたちはオンライン、オフラインで濃密につながっており、情報は瞬時に共有されます。一人が得た情報は瞬く間に友人間で共有されてしまうのです。

保護者の方は、上記のような電子機器や端末を持たせる場合は、危険性について教育した上で、利用状況を見守りながら利用させるようにしましょう。



本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 小林

電話：0776-20-0296（直通）メール：s-kobayashi-7g@pref.fukui.lg.jp

「家庭の日」推進テーマ6月「社会のきまりを守り、明るい町や村をつくろう」

「青少年育成の日」推進テーマ6月「良書に親しみ、豊かな心を育てよう」